

<p>国鉄改革完遂！ 当たり前の労働運動を 前進させよう！ JR 東海労に 結集しよう！</p>	<p>J R 東海労</p>	<p>静岡</p>	<p>J R 東海労働組合静岡地方本部 〒420-0851 静岡市葵区黒金町68 番地 N T T 054-284-3608 発行責任者 半場弘恭 2021 年 3 月 20 日 No23</p>
--	-------------------------	-----------	--

労働組合が要求を下げてどーする？！

即妥結？

そもそも組合員の負託に応えられた？

ユ ニオン委員長は、「（会社に）体力はある」「組合員の皆さんの負託に応えるために粘り強く交渉していきます」。

ユ ニオン書記長は、「年末手当の 2.2 カ月の数字が今後の基準になるなどとは一切考えていない。期末手当は、夏 2.7 カ月、冬 2.9 カ月という安定的支給ベースの考え方に立脚した議論がなされるよう、改めて会社に強く求めていく」。

と言っていたことを皆さんは知っていましたか？

それなのに、2.5 カ月の要求ですよ！
 そして、ベア無し、2.2 カ月回答を即妥結！

雇用不安にならないように妥協したとでも言いたいのでしょうか？
 そもそも 2.5 カ月の要求からして組合員を裏切っていないのでしょうか？
 社員は、コロナ禍でも変わらず働き、コロナによる疲弊。
 それによって会社は支えられていると思いませんか？
 会社は、その苦労に報いる対価を支払うべきとは思いませんか？
 体力はあるのですから！
 リニア建設を続けているのですから！

もっと声を上げていこう！！